

# 日蓮聖人門連だより

発行  
日蓮聖人門下連合会  
〒146-8544  
東京都大田区池上1-32-15  
電話 (03) 3751-7181  
http://nichiren-monka.org/

平成30年10月13日  
第58号

## 日蓮宗管長就任挨拶

日蓮宗管長  
大本山池上本門寺第八十三世貫首  
菅野日彰



平成三十年五月九日、八年間日蓮宗管長をつとめられました総本山身延山久遠寺法主内野日総猥下の任期満了に伴い、第五十四代管長を拜命し、同時に門下連合会顧問にも就任いたしました。管長・顧問という重責を担い、身の引き締まる思いしております。

平成三十三年二月十六日、日蓮聖人がお生まれになつてから八百年という節目の日をお迎えいたします。日蓮宗でも宗門を挙げて様々な取り組みがなされ、「夢さかし作文」や「寺フェス」などをはじめとする、社会貢献に目を向けた活動も積極的に進んでおります。また、各教区・拠点において、昨年五月二十一日のマレーシア・ペナンでの大会を皮切りに五ヶ所で記念大会を開催し、今後は平成三十三年度までに十ヶ所での記念大会開催が予定されております。また、門下連合会では俳優嵐圭史氏による「日蓮聖人御遺言の全国朗読行脚」や鳩摩羅什三蔵ゆかりの地での「中国草堂寺

## 法華宗(本門流)管長就任挨拶

法華宗(本門流)管長  
大本山鷲山寺第百二世貫首  
佐藤日賢



本年八月十三日法華宗(本門流)第百三十七代管長に就任いたしました。私は昭和四十五年法華宗興隆学林に入学いたしました。当時当宗は昭和四十六年宗祖聖誕七十五周年を迎えるにあたり、各種会合がもたれ企画運営されていきました。中でも「本門弘経抄」

全十一巻再版の完了は宗門史に残る事業となりました。寺院教会では空襲や老化による諸堂宇の修復再建などの記念事業が行われ慶讃法要を修し報恩感謝の一端とされました。このように宗内が宗祖聖誕七十五周年一色の中「日蓮聖人門下連合会」では日蓮聖人降誕七百五十年慶讃「聖伝劇日蓮明治座公演」を挙行され、門下連合会に所属する僧侶が一体となり円満成就されました。沢山の思い出に残る大業が行われたのが昨日の行事のように感じています。その後、昭和五十七年には宗祖日蓮大聖人七百遠忌を迎え、「青年の船」の企画が行なわれ各宗派や団体の青年が集い相互の

## 門下連合会理事長就任挨拶

日蓮宗事務総長  
中川法政



本年六月二十七日開催の身延理事会で御推挙いただき、理事長に就任いたしました日蓮宗事務総長の中川法政でございます。五十有余年の歴史ある門下連合会の理事長就任を熱い思いで受け止めております。門下連合会

国柱会主幹であった田中香浦氏の機縁により昭和三十五年(一九六〇)に発足し、二年後の平成三十二年には結成六十周年を迎えます。また、その翌年の二月十六日には、日蓮聖人御降誕八〇〇年のご正當をお迎えいたします。この節目を理事長として迎えられることは深甚の慶びであり、身の引き締まる思いしております。また、この御降誕八〇〇年は、門下連合会の結束・存在意義をあらためて考える時期であり、かつ社会的に真価が問われる時期でもあります。仏教界が数々の課題に直面する中、各門下の発展に繋がる時機が到来

## 「日蓮聖人御降誕八〇〇年記念慶讃事業」活動報告2

中国草堂寺結集 団参下見報告

日蓮聖人門下連合会では平成三十三年二月十六日にお迎えする「日蓮聖人御降誕八〇〇年」の記念慶讃事業の一つとして「中国草堂寺結集」を企画し、現在準備を進めている。

ご承知の通り、中国・西安にある草堂寺は、「妙法蓮華経」を鳩摩羅什三蔵が漢訳されたと伝わる聖地であり、鳩摩羅什三蔵の墓地もある特別な地である。その草堂寺団参の実施にあたり、本年六月十二日(火)より十五日(金)の三泊四日で団参下見を実施し、十名が参加した。

参加者は、門下常任理事 木内隆志(日蓮宗)、実行委員代理 久野見秀(法華宗(本門流))、実行委員 吉本栄光(顕本法華宗)、実行委員 木村光正(本門法華宗)、実行委員 森山真治(国柱会)、実行委員 橋本一妙(京都門下連合会・日蓮宗)、門下幹事 富川大亮(日蓮宗)、門下幹事 庄中卓弥(日蓮宗)、アドバイザー

【二日目】 草堂寺での法味言上・打合せ・視察(昼食会場視察) 観光地視察(大雁塔)。

【三日目】 観光地視察(秦始皇帝陵博物館) | 西安空港出発 | 上海浦東空港到着 | 観光地視察(外滩地区)。

【四日目】 観光地視察(豫園) | 上海浦東空港出発 | 羽田空港到着・解散。今回の団参下見では、草堂寺での法要実施のための打合せや確認のほか、西安



草堂寺 大雄宝殿での法味言上



鳩摩羅什三蔵記念堂前

し、「冬は必ず春となる」の如く、御降誕八〇〇年をお迎えする今が、これまで続き続けた種が花開く時だと確信しております。今こそ、門下連合会は祖廟中心を超えた連携をし、門下連合会共通の日蓮聖人御降誕八〇〇年を迎え、門下の一人一人が日蓮聖人を手本として奉仕の浄行を達せしめるべき時ではないでしょうか。理事長として、宗祖の「異体同心なれば万事を成し、異体異心なれば諸事叶事なし」と申事は、外典三千余巻に定て候」のお言葉に胸に、門下連合会のさらなる結束と、これから真価が問われる存在意義を存分に発揮するべく邁進し、現在取り組んでいる御降誕八〇〇年記念慶讃事業の無事円成に向け、強い思いでその任を全うする所存でございます。

と上海の観光地の様子も確認し、天候や移動方法などについて、多くの課題を見つけることができた。現在、草堂寺団参の実施を来年六月前半に予定し、それに向けて、日程や募集人数、法要形態などを検討している。かつて鳩摩羅什をはじめとする多くの僧侶が集って經典の翻訳活動を行い、その代表である「妙法蓮華経」を日蓮聖人が振り所とされたことは、とても意義深いと思っております。日蓮聖人御降誕八〇〇年をお迎えするこの機会に、多くの方々と中国草堂寺に集い、法要実施によって鳩摩羅什三蔵の功績を顕彰し、報恩感謝の誠を捧げられることを切に願っております。

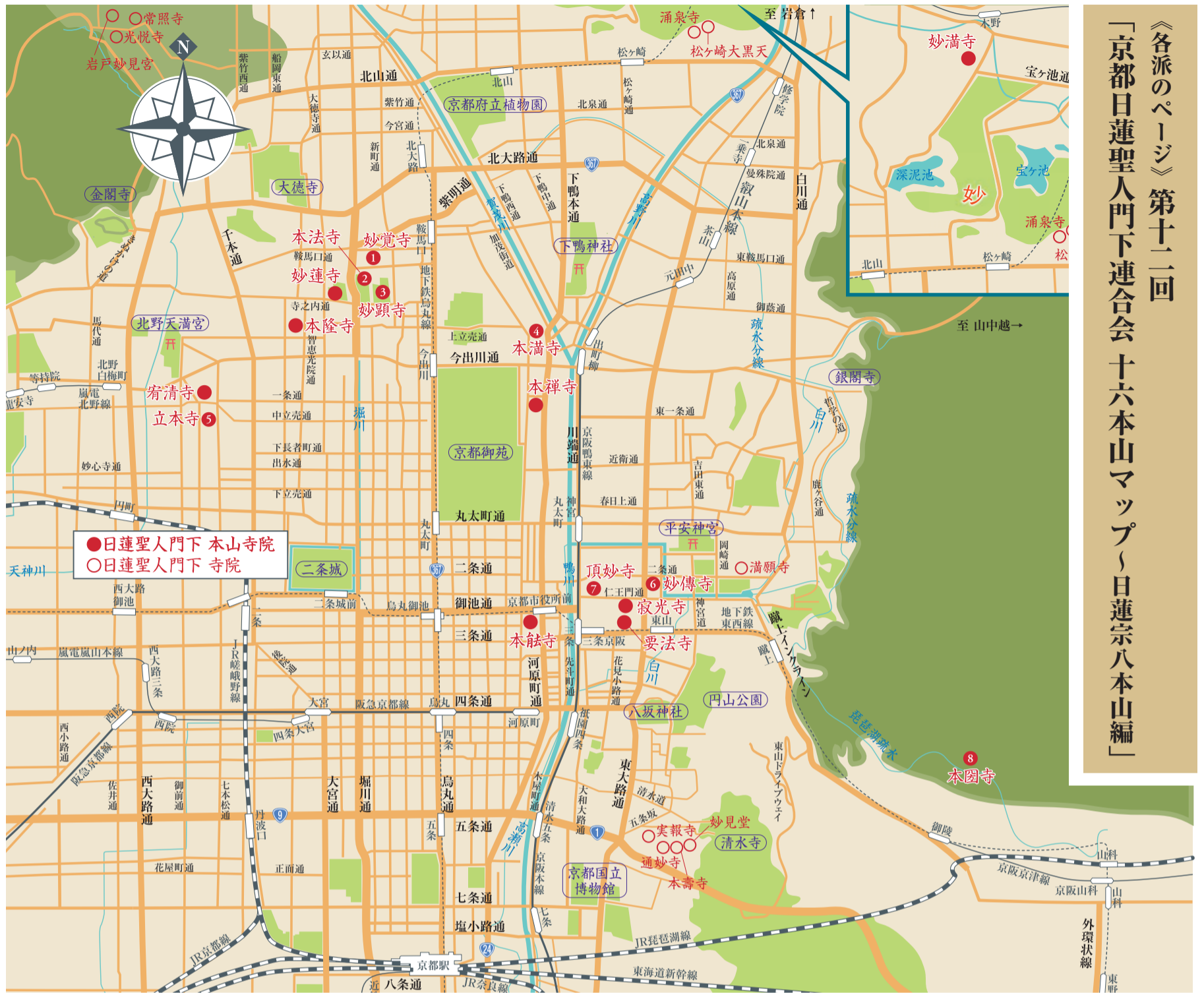
## 從地ゆじゅつ

◆「夜の景色は、月夜のあかりがいい。夜景は人工のあかりだから」高校時代の同級生との何気ない会話の一言を今もたまに思い出します。シチュエーションはよく覚えていませんが同級生の発言に、私は曖昧な相づちを返した気がします。暗い山道を抜け、あかりのある場所にたどり着いた時、心に安らぎを覚えるのは単に明るさのみでなく、人の温かみを感じるからではないでしょうか。あかりが灯る場所には人の生活があり、その個々が街の景色を形成していると感じていたのでした。

◆では法の灯火が照らすのは何でしょうか。私たちは法燈相續や法燈増輝と祈念しますが、法燈とは① 釈尊の教えを闇を照らす灯火にたとえていう語、② 仏前の灯火、③ 高德の僧と辞書にあります。私たちが法燈相續・法燈増輝とお唱えするのは釈尊の教えが弘まるのを願うことです。教えが闇を照らす灯火なら、行く先は正しい信心の道であり、照らすのは歩く一歩先の足下と考えます。またその対象は、あかりを持つ人の足下ではなく後続の足下を照らすあかりではないでしょうか。

◆釈尊の教えをもととし、日本日蓮聖人に継がれた法の灯火は、周りにあかりもない混沌とした暗闇を歩く私たちがの歩く道を照らして下さっています。私たちも、ご先祖様が日蓮聖人から連綿と受け継いでいった灯火に照らされて歩き、また後の人が迷いなく歩けるよう法の灯火で照らしましょう。生活に灯るあかりのように一燈、一燈...と法燈が継がれ、輝き、日本だけでなく世界を照らし、現世が日蓮聖人の願いであった仏国土となるよう御題目を唱えていきましょ。

(後)



『各派のページ』第十二回  
 「京都日蓮聖人門下連合会十六本山マップ」日蓮宗八本山編

**1**

日蓮聖人自刻の華芳塔を奉安

日蓮聖人が創建された「妙覚寺」の流れを汲み、永和4年(1378年)に開創。21世日蓮上人は不受不施派の開祖として有名。本堂でのお焼香、美しい庭園、日蓮聖人が比叡山へ遊学中に法華経を書写して納められたという「華芳塔」は、予約をすれば拝観可能。

**日蓮宗 本山 妙覚寺**

上京区新町通鞍馬口下ル下鴨口町135  
 ☎075-441-2802  
 9:30~15:30  
 本堂・庭園拝観800円  
 (豪華納骨・華芳塔は予約時に要問い合わせ)  
 市バス「天神宮前」バス停から徒歩3分  
 地下鉄丸太線「鞍馬口」駅から徒歩10分

**2**

芸術家たちのゆかり深く

「なべかぶり」の名で知られる日蓮上人が、永享8年(1436年)に開創。本阿弥家の菩提寺として関係が深く、本阿弥光悦が作庭した芸術性豊かな「巴の庭」も現存。宝物館では長谷川等伯が描いた「佛涅槃図」(通常は複製を公開)をはじめ、多彩な寺宝を公開。

**日蓮宗 本山 本法寺**

上京区小川通寺之内上ル本山寺前町617  
 ☎075-441-7997  
 10:00~16:00  
 境内自由、庭園・宝物館拝観500円  
 (「佛涅槃図」の複製公開は要問い合わせ) Pあり  
 市バス「北野天満宮前」バス停から徒歩3分  
 地下鉄丸太線「鞍馬口」駅から徒歩12分

**3**

日蓮聖人 帝都開教の拠点

日蓮大聖人に帝都開教を委嘱された日蓮聖人が、元亨元年(1321年)に創建。建武元年(1334年)には、後醍醐天皇の御願旨により勅願寺となる。本堂には御所の紫宸殿と同様の蔀戸が使われている。また希望すれば客殿前庭などの庭園も拝観可能。

**日蓮宗 大本山 妙顕寺**

上京区寺之内通新町西入ル妙顕寺前町514  
 ☎075-414-0808  
 9:00~16:00  
 境内自由、庭園・宝物館拝観300円 春秋の特別拝観時800円  
 (庭園拝観は事前連絡がベター) Pあり  
 市バス「堀川寺ノ内」バス停から徒歩5分  
 地下鉄丸太線「今出川」駅から徒歩10分

**4**

中興三師 ゆかりの寺院

公家出身の日秀上人が応永17年(1410年)に開創。境内入り口の西山門は御所より寄贈された。歴世の中で12世日重、13世日乾、14世日遠の3師はそれぞれ、身延山の第20、21、22世法主となられ、その活躍から「中興三師」と称されている。

**日蓮宗 本山 本満寺**

上京区寺町通今出川上ル2丁目鶴山町16  
 ☎075-231-4784  
 境内自由  
 Pあり  
 京阪電車線「出町御」駅  
 鶴山本線「出町御」駅から徒歩8分

**5**

日蓮宗 本山 立本寺

「本寺を立てる」という願いのもとに日蓮聖人ご建立の「妙顕寺」が叡山僧兵に破却され、明徳4年(1393年)日秀上人がその地に再建し「立本寺」と改名。「妙顕寺」「妙覚寺」とともに「三具足山」といわれる。本堂では「曹の祖師」と呼ばれる日蓮聖人像や「十六羅漢図」が拝観可(要予約)。

**日蓮宗 本山 立本寺**

上京区七本松通仁和寺街通上ル一番町107  
 ☎075-461-6516  
 9:00~17:00  
 境内自由 本堂・客殿拝観600円(要予約) Pあり  
 市バス「北野天満宮前」バス停から徒歩10分  
 嵐電北野線「北野白梅町」駅から徒歩15分

**6**

日蓮宗 本山 妙傳寺

身延山に想い馳せる寺院

日蓮上人が文明9年(1477年)に開創。身延山への参詣が遠い関西以西の檀信徒のために、身延山を彷彿させるような寺として建立された。身延山から持ち帰られた日蓮大聖人の御真骨や身延山の七面大明神と同じ木でつくった同じ姿の御神体を祀っている。

**日蓮宗 本山 妙傳寺**

左京区東大路二条下ル北門前町481  
 ☎075-771-2088  
 本堂・御真骨堂拝観は寺務所に相談 Pなし  
 市バス「東山二条」バス停下車すぐ  
 地下鉄東西線「東山」駅から徒歩10分

**日蓮宗八本山寺院紹介**

**京都の十六本山のなりたち**

日蓮聖人がご入滅される折、帝都開教の御遺命を受けられたのは孫弟子の日蓮上人でした。伝統的な仏教がすでに根付いた京都での弘通。弾圧を何度も受けながら、徐々に教を広められました。戦国時代に入ると法華経信仰は急速に拡大。延暦寺と衝突した天文法難後は埋へ落ち延びますが、数年後には京都での復興を果たします。その後も弾圧を受けることはありましたが、法華経は着実に京都へ根付いていきました。そうして現代、京都には十六の日蓮聖人門下の本山が息づいています。各寺院を巡って、重ねた歴史を感じてみませんか。

**7**

仁王門に掲げる 布教の許状

日祝上人が文明5年(1473年)に開創。安土宗論で法難を受けた日蓮聖人門下寺院が、後に豊臣秀吉から宗門布教を全面的に許された際の許状の扁額が仁王門に掲げられている。また希望すれば、江戸後期に刻された「頂妙寺版法華経」の版木も見学可能。

**日蓮宗 本山 頂妙寺**

左京区仁王門通川端東入ル大船町96  
 ☎075-771-0562  
 6:00~20:00  
 境内自由  
 Pあり  
 京阪本線「三条」駅、地下鉄東西線「三条京阪」駅から徒歩5分

**8**

日蓮大聖人ゆかりの法華堂が発祥

日蓮大聖人が立教開宗後に鎌倉で住まわれた法華堂を発祥とする寺院。貞和元年(1345年)に京都へ移遷。大聖人が肌身離さず拜んでおられた立像釈尊像を祀る本師堂や、安置された釈迦如来像と多宝如来像のやさしい表情が印象的な本堂などが拝観可能。

**日蓮宗 大本山 本圀寺**

山科区御陵大岩6番地  
 ☎075-593-9191  
 10:00~16:00  
 境内自由  
 Pあり  
 地下鉄東西線「御陵」駅から徒歩10分

### 日蓮宗宗務院

管 長 菅野日彰 財務部長 木村吉孝  
 宗務総長 中川法政 宗務総長室長 木内隆志  
 伝道局長 塩田義徹 現代宗教研究所長 三原正資  
 総務局長 松永慈弘 日蓮宗新聞社長 渡邊義生  
 伝道部長 松井大英 参 与 山口裕光  
 教務部長 北山孝治 参 与 吉田顕綱  
 総務部長 大場正昭

〒146-8544 東京都大田区池上一-三二-一五  
 電話 〇三(三七五)七一一  
 FAX 〇三(三七五)七一八六  
<https://www.nichiren.or.jp>

### 法華宗(本門流)宗務院

管 長 佐藤日賢  
 宗務総長 二瓶海照  
 総務部長 三吉廣明  
 教学部長 清水常光  
 布教部長 吉崎長生  
 財務部長 久野晃秀  
 企画部長 平田義生

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二一九-一  
 電話 〇三(五六一四)三〇五五  
 FAX 〇三(五六一四)三〇五六  
<http://www.hokkeshu.or.jp>

### 顕本法華宗宗務院

管 長 山本日恵  
 宗務総長 河野時巧  
 宗務次長 吉永義康  
 教務部長 小松正学  
 財務部長 吉田諦規  
 庶務部長 湯原正純  
 社会部長 齊藤成貴  
 布教部長 朝倉俊泰

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一  
 電話 〇七五(七九二)七一七一  
 FAX 〇七五(七九二)七二六七

### 法華宗(陣門流)宗務院

管 長 門谷日悠  
 宗務総長 西山英仁  
 総務部長 牧野秀成  
 教学部長 布施義高  
 財務部長 金原孝宜  
 教化部長 松吉慶憲  
 企画部長 今井満良

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨五-三五-一六  
 電話 〇三(三九一八)七二九〇  
 FAX 〇三(三五七六)〇一一一

### 本門佛立宗宗務本庁

宗務総長 小西日演  
 宗務副総長 西村日要  
 宗務副総長(シタ)特別局長 谷信一  
 教育局長 高須日因  
 弘通局長 吉田日景  
 総務局長 小野山日将  
 広報局長 柏日胤  
 財務局長 中浦正浩  
 奉賛局長 松本日就

〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る東堅町一〇番地  
 電話 〇七五(四六一)一五六六(代)  
 FAX 〇七五(四六四)五五九九

### 日蓮本宗宗務院

管 長 丹治日遠  
 宗務総長 田中英潤  
 総務部長

〒606-8362 京都市左京区新高倉通孫橋上ル法皇寺町四四八  
 電話 〇七五(七七二)三三九〇  
 FAX 〇七五(七七二)五九一四

### 法華宗(真門流)宗務庁

管 長 上田日猷  
 宗務総長 堀智泰  
 総務部長 堀内浩善  
 教学部長 峰尾泉栄  
 教化部長 木田慧明  
 社会部長 坂本法保  
 財務部長 寺田良正  
 参 与 木村完祥

〒602-8447 京都市上京区智恵光院通り五辻上ル紋屋町三三〇  
 電話 〇七五(四四一)五七六二  
 FAX 〇七五(四四一)五六六六

### 本門法華宗宗務院

管 長 別所日山  
 宗務総長 香川日憲  
 総務部長 増田隆雄  
 宗務部長 吉村日彦  
 財務部長 高邊晶啓  
 教務部長 山下揮正  
 庶務部長 松本真隆

〒602-8418 京都市上京区寺之内通大倉東大木山妙蓮寺内  
 電話 〇七五(四五二)三五二七  
 FAX 〇七五(四五二)三五九七

### 宗教法人 国柱会

賽 主 田中壮谷  
 理事長 原田義彦  
 門連理事 森山真治  
 門連常任理事 藤本坦孝  
 門連理事 的場春奈  
 編集委員

〒132-0024 東京都江戸川区一之江六一一九-一八  
 電話 〇三(三五六六)七二二(代)  
 FAX 〇三(三五六六)九九八〇  
<http://www.kokuchukai.or.jp>

### 日本山妙法寺大僧伽

首 座 吉田行典  
 責任役員 酒迎天信  
 同 今井行康  
 同 池田行朗  
 同 二宮和嘉  
 同 木津博充  
 同 川岸行孝

日本山妙法寺大僧伽事務局  
 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町八一七  
 電話 〇三(三四六一)九三六三  
 FAX 〇三(三四六一)九三六七

### 京都日蓮聖人門下連合会

会 長 桃井日英  
 副 会 長 伊丹日章  
 理 事 長 佐藤泰慎  
 副 理 事 長 橋本一妙

京門連事務局  
 〒604-8091 京都市中京区寺町通御池下ル  
 電話 〇七五(二二二)五三三五  
 FAX 〇七五(二二二)二八三八

### 大阪日蓮聖人門下懇話会

理 事 長 佐野貫順 事 福島正堯  
 副 理 事 長 末澤禎隆 事 木下真良  
 理 事・会 計 松井英光 事 吉永義康  
 理 事 門谷光瑞 事 森田進  
 理 事 藤本経尚 事 吉村日彦  
 理 事 笹川行恒 事 高橋次郎

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町八一-一四一  
 電話 〇六(六七六)一九〇九  
 FAX 〇六(六七六)一九〇九

日蓮宗総本山 身延山久遠寺

法主 内野日総  
総務 持田貫宣

〒409-2593 山梨県南巨摩郡身延町身延三五六七  
電話 〇五五六(六二)一〇一一  
FAX 〇五五六(六二)一〇九四

日蓮宗大本山 池上本門寺

貫首 菅野日彰  
執事長 金子元彦  
役員一同

〒146-8576 東京都大田区池上一一一一一  
電話 〇三(三七五)一三三三一  
FAX 〇三(三七五)三三五〇

法華宗(本門流)大本山 鷺山寺

貫首 佐藤日賢  
執事長 渡辺明博  
役員一同

〒297-0051 千葉県茂原市鷺巢四八八  
電話 〇四七五(二二)二九七八  
FAX 〇四七五(二二)三〇三八

日蓮宗大本山 妙満寺

貫首 山本日恵  
執事長 吉永義康  
執事 中村英司  
執事 湯原正純  
執事 土持悠孝  
執事 鹿野恒仁  
執事 足立幸謙  
執事 藤本慧昌

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一  
電話 〇七五(七九二)七二七一  
FAX 〇七五(七九二)七二六七

法華宗(陣門流)総本山 本成寺

奉安門下最古一尊四土御本尊  
初祖日朗尊聖人七百御遠忌厳修  
(平成三十一年)

貫首 門谷日悠  
執事長 笹原壯玄

〒955-0845 新潟県三条市西本成寺一―一―二〇  
電話 〇二五六(三三)〇〇〇八  
FAX 〇二五六(三三)〇〇五九

法華宗(真門流)総本山 本隆寺

貫主 上田日猷  
執事長 永岡悠希  
執事 本多信正  
執事補 笹木研吾  
書記 矢放啓亮

〒602-8447 京都市上京区智恵光院通り五辻上ル紋屋町三三〇  
電話 〇七五(四四二)五七六二  
FAX 〇七五(四四二)五六六六

本門法華宗大本山 妙蓮寺

貫首 別所日山  
執事長 佐野充照  
役員一同

〒602-8418 京都市上京区寺ノ内通大宮東入妙蓮寺前町八七五  
電話 〇七五(四五二)三五二七  
FAX 〇七五(四五二)三五九七

多寶富士山 本山要法寺

貫首 丹治日遠

〒606-8362 京都市左京区新高倉通孫橋上ル法皇寺町四四八  
電話 〇七五(七七二)三三九〇  
FAX 〇七五(七七二)五九一四

本門佛立宗本山 宥清寺

住職 高須日良  
二十六世講有  
執事長 白石日是  
事務局長 奥順作

〒602-8336 京都市上京区二条通七松西入滝ヶ鼻町一〇〇五一  
電話 〇七五(四六三)四六二〇(代)  
FAX 〇七五(四六三)四六五一

京都八本山会

大本山 本閉寺 貫首 伊藤日慈  
大本山 妙顕寺 貫首 及川日周  
大本山 本満寺 貫首 伊丹日章  
会本・本山 立本寺 貫首 上田日瑞  
本山 妙傳寺 貫首 野々垣日祐  
本山 頂妙寺 貫首 安藤日瑛  
本山 本法寺 貫首 瀬川日照  
本山 妙覺寺 貫首 宮崎日嚴

京都 法華門流懇話会

総本山妙満寺 貫首 山本日恵  
総本山本隆寺 貫主 上田日猷  
大本山本能寺 貫首 桃井日英  
大本山妙蓮寺 貫首 別所日山  
大本山妙法寺 貫首 丹治日遠  
本山要法寺 貫首 高須日良  
本山有清寺 講有 福井日進  
本山禪寺 貫主 福井日進  
本山寂光寺 貫首 大川日仰

日蓮宗大本山 清澄寺

別当 二宮日敬  
執事長 宮崎雅宣  
役員一同

〒299-5505 千葉県鴨川市清澄三二二二―一  
電話 〇四(七〇九四)〇五二五  
FAX 〇四(七〇九四)〇五二七  
団参には是非、研修会館をご利用ください。  
一六〇名様まで可。

宗祖御降誕靈場 日蓮宗大本山 誕生寺

宗祖御降誕八百年に向かつての祈り

貫首 石川日命  
執事長 角濱監鏡

〒299-5501 千葉県鴨川市小湊一八三  
電話 〇四(七〇九五)二六二一  
FAX 〇四(七〇九五)二〇五五

日蓮宗霊跡本山比企谷 妙本寺

貫首 鈴木日敬

〒248-0007 神奈川県鎌倉市大町一―一五―一  
電話 〇四六七(二二)〇七七七  
FAX 〇四六七(二二)六九六七

日興上人御聖廟 日蓮宗大本山 富士山法華本門寺根源

貫首 旭日重  
執事長 川名義顕  
参 与 吉田日綱  
参 与 井野上正文

〒418-0112 静岡県富士宮市北山四九六五  
電話 〇五四四(五八)一〇〇四  
FAX 〇五四四(五八)〇三〇三

日蓮宗大本山 中山法華経寺

貫首 新井日湛  
参 与 田代浩敬  
参 与 植田観樹  
参 与 松本慈恵  
参 与 関観亮

〒272-0813 千葉県市川市中山二―一〇―一  
電話 〇四七(三三四)三三三三  
FAX 〇四七(三三四)一七九六

やくよけ祖師 日蓮宗本山 堀之内妙法寺

山主 山田日潮

〒166-0013 東京都杉並区堀之内三一四八―一八  
電話 〇三(三三三)六二四一  
FAX 〇三(三三三)五〇〇七

日蓮門下お題目初唱之霊場 日蓮宗本山東身延 藻原寺

貫首 持田日勇  
総務 増田寶泉  
執事 富永一道  
執事 中川貫泰

〒297-0026 千葉県茂原市茂原一―二〇―一  
電話 〇四七五(二二)三一五三  
FAX 〇四七五(二二)一一七三

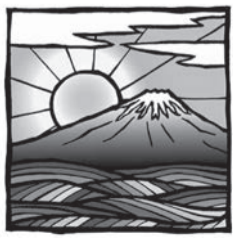
徳川家康公報恩創建 日蓮宗由緒寺院 瑞輪寺

除厄安産飯匙の祖師・七面大明神奉安

貫首 井上日修  
執事長 稲荷泰雅

〒110-0001 東京都台東区谷中四―二―一五  
電話 〇三(三八二)四三七三  
FAX 〇三(三八二)七〇三三

平成三十三年二月十六日は  
宗祖御降誕八百年を  
迎えます



# 門連時報

## 祖廟参詣及び身延理事会開催さる

平成三十年六月二十七日(水)、日蓮宗本山身延山久遠寺で、「日蓮聖人門下連合会祖廟参詣・身延理事会」が開催され、全国日蓮聖人門下連合会の顧問・常任理事・理事・監査・大阪門下懇話会理事長など二十八名が参列した。

午前十一時半、久遠寺報恩閣に集合し、久遠寺本堂にて法味言上・自由参拝。続いて、報恩閣へ戻り、午前十二時五十分より理事会が開催された。

小林順光理事長退任のため、理事長の選出を諮り、常任理事会にて推挙された日蓮宗事務総長中川法政師が理事長に正式に承認。中川法政師が議長となり議題に沿って議事を進行。

最初に「顧問推薦」について説明がなされ、顧問に前理事長日蓮宗小林順光師が推薦され、承認された。「平成二十九年度事業報告」「平成二十九年度決算報告」につ

いて事務局より報告。決算報告では監査の遠藤文祥師より、監査結果が報告され、一同承認。次に、「平成三十年度事業計画案」「平成三十年度予算案」を事務局より提案、一同承認。引き続き、事務局より「御降誕八〇〇年慶讃諸事業」に関する決算報告・予算案・事業報告の説明がなされ、活発な意見が述べられた。

続いて、「京都門下連合会活動報告」が橋本一妙京都門下連合会副理事長より、「地方門下連合会活動に関する報告」が佐藤哲夫理事長の退任により、新たに理事長に就任された佐野貫順大阪門下懇話会理事長よりそれぞれ報告された。午後二時四十分閉会し、その後、午後三時、御廟法務所へ移動し、祖廟にて法味言上及び記念撮影。会場を下部ホテルに移し、午後六時より各派教団による懇親会が催され、親睦と活発な意見交換がなされた。

## 京都日蓮聖人門下連合会事業開催

### 立教開宗会

四月二十八日(土)比叡山横川定光院にて第七六回立教開宗会を執り行った。初夏を思わせる暑い中、僧俗八十名は長い参道を歩き定光院本堂へ登詣した。

先ず日蓮宗上田尚史布教師(本光院住職)による大聖人への報恩、お題目の功德についてのわかりやすい解説の説教、楽しい法話があった。

引き続き、京門連副会長日蓮宗本山本満寺貫首伊丹日章現下大導師、佐藤泰慎理事長、橋本一妙副理事長脇導師のもと、宗祖大聖人ご遊学十二ヶ年の往時を偲び一同

報恩感謝のお題目を高唱した。法要後は京都市内に移動し昼食後ユネスコの世界文化遺産登録の二条城の観光散策をし、立教開宗会を無事終えることができた。

### 前期主伴会開催

六月二十二日(金)に、本年当番の法華宗(本門流)大本山本能寺主催で、京都門下本山会前期主伴会が、四条大橋「ちもと」で盛大に開催された。日蓮宗、法華門流各宗派、各本山より前期(一月〜六月)の行事報告があった。

特に、橋本副理事長より全門連降誕八百年記念事業である「中国西安市草堂寺団参」について、下見旅行の報告、明年六月実施予定の団参案内があった。京都門連を中心に関西方面からも多くの参加を呼びかけた。

会議終了後は、各山貫首現下、総務、執事を交えて和やかな懇親会を行った。

宗祖法孫龍華樹院日像菩薩が源流である妙顕寺、妙蓮寺、本能寺、立本寺、妙覺寺の門下本山会加盟五山連合、すなわち京都像門本山会主催による「日像上人降誕七五〇年報恩法要」が五月二十日(日)日蓮宗大本山妙顕寺にて、門川大作京都市長、門下本山会ご貫首ご来臨のもと奉行された。法要中に於いて画伯岡本太郎巨匠と縁深い塩澤文男画伯制作の「お釈迦様と四天王」の巨大絵画五点的お開眼、除幕お披露目式も執り行われた。京都御霊太鼓の会による子供和太鼓奉納、京都府無形民族

### 日像上人降誕七五〇年報恩法要

## 大阪日蓮聖人門下懇話会事業開催

### ▼人事(事務局への連絡日を含む)

年月日	氏名	宗派	門連役職	就任/退任
平成三〇・一・二八	渡邊光頭	日蓮本宗	常任理事	就任
平成三〇・一・二八	田中英潤	日蓮本宗	常任理事	退任
平成三〇・一・二八	野津哉輪	日蓮本宗	理事	退任
平成三〇・一・二八	住友公亮	日蓮本宗	理事	退任
平成三〇・一・二八	佐藤勸行	日蓮本宗	理事	退任
平成三〇・一・二八	二瀬智秀	日蓮本宗	理事	退任
平成三〇・一・二八	木津博充	日本山妙法寺	理事	退任
平成三〇・一・二八	武田隆雄	日本山妙法寺	理事	退任
平成三〇・一・二八	木津博充	日本山妙法寺	常任理事	就任
平成三〇・一・二八	島田幸晴	日本山妙法寺	常任理事	退任
平成三〇・一・二八	河野時巧	日本山妙法寺	常任理事	退任
平成三〇・一・二八	秋葉敬真	日本山妙法寺	常任理事	退任
平成三〇・一・二八	小松正孝	日本山妙法寺	常任理事	退任
平成三〇・一・二八	佐藤哲夫	大阪門下懇話会	理事長	退任
平成三〇・一・二八	佐野貫順	大阪門下懇話会	理事長	退任
平成三〇・一・二八	内野日総	日蓮宗	顧問	退任
平成三〇・一・二八	菅野日彰	日蓮宗	顧問	退任
平成三〇・一・二八	中川法政	日蓮宗	理事長	就任
平成三〇・一・二八	小林順光	日蓮宗	顧問	就任
平成三〇・一・二八	桃井日英	法華宗(本門流)	顧問	退任
平成三〇・一・二八	佐藤日賢	法華宗(本門流)	顧問	就任

文化財の鶏冠井題目踊り、京都明徳高校生のヒップホップダンスも奉納されて、門下五本山協力での報恩大法要を終えた。

### 第五十四回夏季大学

八月二十五日(土)、法華宗(本門流)大本山本能寺文化会館にて第五十四回夏季大学を開催した。午後一時より桃井日英現下導師のもと法味を言上し、開会のご挨拶をいただいた。

一講目は法華宗興隆学林専門学教授、徳島市妙典寺住職平島盛龍先生による「日蓮聖人のご信仰を拝す」という講義があり、二講目はテレビ、マスコミ、全国での講演にご活躍の公益財団法人京都府暴力追放運動推進センター事業課長上原忠晴様による、暴力追放、オレオレ詐欺撃退法、社会悪根絶に向けての大切なお話をユーモア交え楽しく、途中には演技法式を取り入れ参加者に大変わかりやすい講義があり、午後四時に終了した。

### 第三十一回総会

日蓮宗妙光寺に於いて本年六月八日に開催。新理事長導師のもと法味言上。その後、日蓮宗恵光寺・福島正義師による「近代の法華経信仰者」と題した講演の後、新役員的人事と各報告、計画が満場一致で承認され、新体制が発足した。

檀信徒と共に京都・大阪近郊の日蓮聖人所縁の寺院を巡るバスツアーは、本年三月二十八日、檀信徒六十五名と共に、日蓮聖人御真骨を身延より分骨奉安したと同時に身延七面山に勧請されている七面天女と同本体の霊體が安置された「西身延」日蓮宗・妙傳寺を参拝。

### 第二十二回由緒寺院巡拝バスツアー

日蓮聖人の御真骨を拝し、多くの霊宝の御開帳に浴し、参拝させて頂いた。のち伏見稲荷大社を見学、重文の本殿等豪華絢爛の桃山文化を感じ、週日にかかわらず、多くの参拝者で賑わっていたことに驚かされた。

ご家族と共に子孫に伝える信仰の証

# 日蓮宗全国五十七箇本山 御朱印めぐりセット

日蓮宗の本山五十七箇寺を巡り五十七紙の貫首さまの御首題に御朱印を拝受し巡る生涯忘れ得ぬ感動の旅を



※セット内容イメージ

監修 日蓮宗全国本山会

【セット内容】(箱入り)  
 57本山貫首さまの御首題 57紙+白紙3枚 計60枚  
 御首題携行帳 3帳(予備2帳)  
 参拝案内カード 57種(最新地図・交通情報)  
 手引書 1冊  
 ※参拝のワンポイント・団参コース等の案内

頒価 2,160円(税込・送料別)



頒価 3,240円(税込・送料別)

「全国五十七本山めぐり」完全対応・必携の書。



日蓮宗五十七本山の伝記と歴史の旅案内。幾星霜、信仰を支えてきた緑に映える伽藍の偉容、日蓮聖人とお弟子たちの歴史への旅案内。

